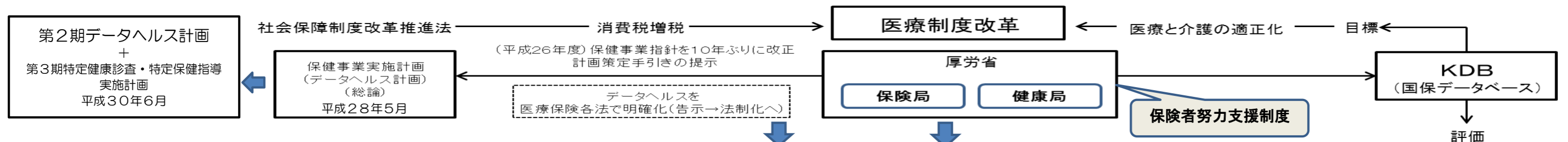


保険者国保保健事業実施計画(データヘルス計画)の目指すべき方向性 (平成30年度)

概要版



① 特定健診・保健指導の状況

	保険者	同規模(平均)	富山県	国
特定健診受診率	40.8	46.4	43.2	36.4
保健指導実施率	53.8	45.4	23.3	21.1

県内15位 同規模169位

第3期特定健康診査・特定保健指導実施計画

目標値	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
特定健康診査受診率	41.8%	43.7%	47.1%	50.2%	54.1%	60.4%
特定保健指導実施率	54.8%	55.8%	56.8%	57.8%	58.9%	60.0%

対象者の見込み	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
特定健康診査	311	305	289	279	266	247
受診者数	130	133	136	140	144	149
特定保健指導	14	14	15	15	16	16
受診者数	8	8	9	9	9	10

② メタボの状況

	保険者	同規模(平均)	富山県	国
メタボ該当者率	18.3	18.7	20.7	17.3
メタボ予備群率	10.1	11.7	9.8	10.7

③ 医療の状況

	保険者	同規模(平均)	富山県	国
ひとりあたり医療費 年度累計(月平均)	22,336	26,817	26,717	24,245
外来医療費	64,276,440	36,098,373,040	42,394,822,040	5,825,026,998,580
入院医療費	42,443,350	2,978,075,310	32,120,266,240	3,862,941,261,610
外来の件数	3,106	1,587,853	1,956,377	266,967,398
入院の件数	103	57,721	62,824	7,264,111

疾病別 総医療費の内訳	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
慢性腎不全	21.3%	14.4%	14.7%	0.0%
がん	8.3%	22.4%	25.5%	36.8%
精神	26.9%	24.7%	21.4%	25.1%
筋・骨格	17.4%	16.8%	20.3%	15.1%
虚血性心疾患	3.3%	0.9%	1.1%	1.0%
脳血管疾患	1.1%	1.4%	0.9%	0.7%
糖尿病	5.5%	6.1%	6.1%	9.8%
高血圧	10.1%	8.0%	6.7%	7.8%
脂質異常症	5.0%	3.5%	2.6%	3.0%
その他	1.3%	1.7%	0.8%	0.9%

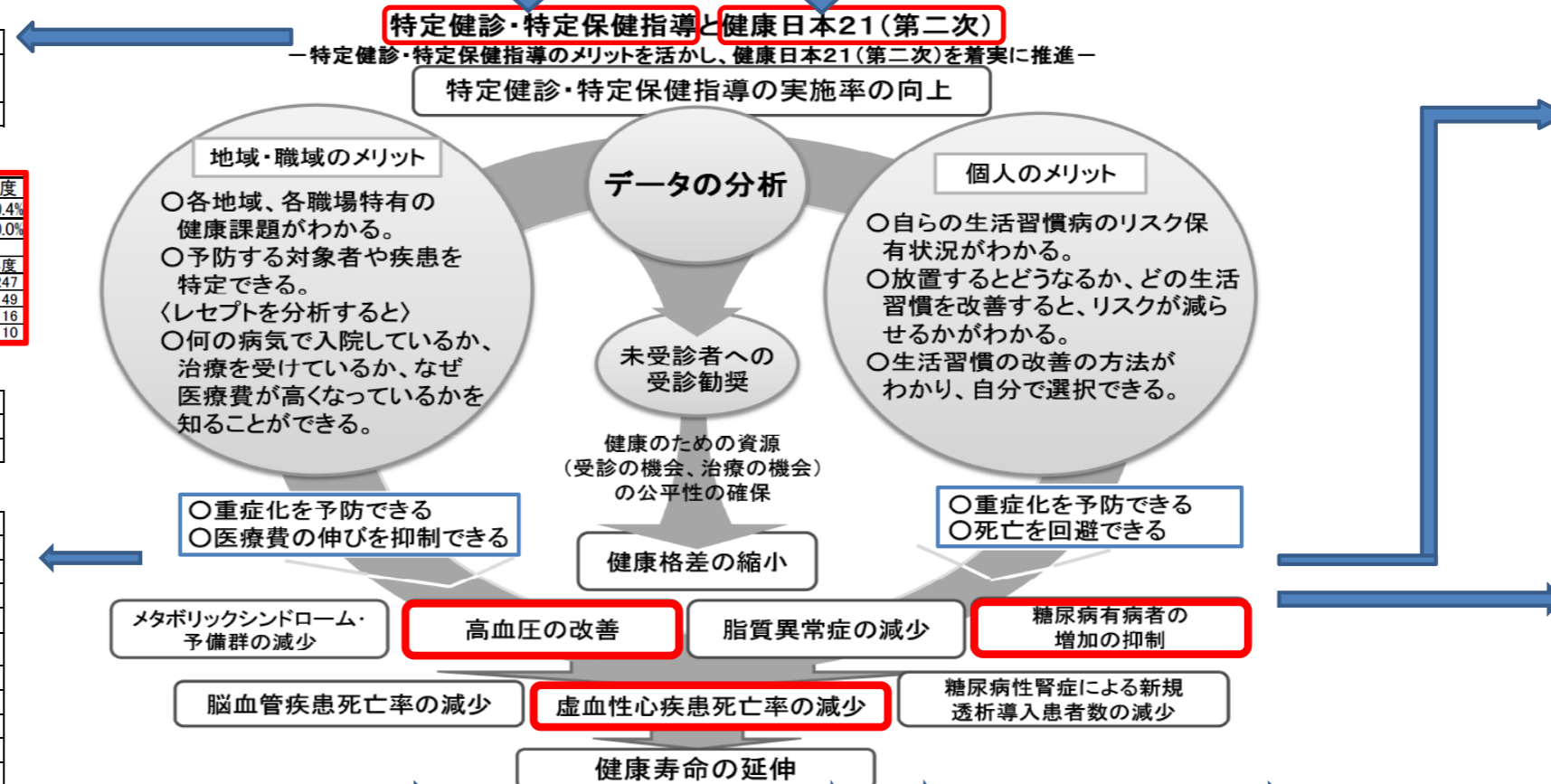
基礎疾患患者数	被保険者数	糖尿病	高血圧	脂質異常症
平成27年	425	43	94	60
平成28年	409	49	83	56
平成29年	393	43	75	53

④ 介護の状況

ひとりあたり 介護給付費 (年度累計)	保険者	同規模(平均)	富山県
	1,964,567	1,989,130	1,905,628

有病状況(率)	保険者	同規模(平均)	富山県	国
糖尿病	22	20.4	23	22.1
高血圧	54.5	55.1	50.4	50.9
脂質異常症	17.9	27.1	26.1	28.4
心臓病	64.1	62.2	59.1	58
脳疾患	29.6	26.3	28.1	25.5

生活習慣病保有率	割合	県内順位	同規模順位
	36.2	15位	171位



⑤ 重症化予防対象者の状況

脂質異常症(LDL-C180mg/dl以上)	人数	割合	保険者	県
	7	6.3	3,049	4.0

脂質異常症(中性脂肪300mg/dl以上)	人数	割合	保険者	県
	3	2.7	2,738	3.6

糖尿病(HbA1c6.5%以上治療中7.0%以上)	人数	割合	保険者	県
	6	5.4	5,314	7.0

高血圧Ⅱ度以上(160/100以上)	人数	割合	保険者	県
	4	3.6	3,140	4.2

⑥ 重症化した結果

心疾患	入院	外来
1件当たり医療費	0	34,175
件数	0	187

死亡	人数	割合	保険者	県
	5	50	1,741	24.5

腎不全	入院	外来
1件当たり医療費	461,847	471,771
件数	3	7

死亡	人数	割合	保険者	県
	0	0	192	2.7

脳血管疾患	入院	外来
1件当たり医療費	412,626	31,718
件数	16	203

死亡	人数	割合	保険者	県
	2	20	1,238	17.4

人工透析者(40歳以上)	人工透析者数	人工透析者率
	0	0

第1期目標	結果	達成状況	原因	改善策
① 特定健康診査受診率60%	平成27年度40.8%⇒平成29年度45.1%(暫定)	×	1度受診しても毎年継続して受診していない人が多い傾向にあるため。	1度受診しても毎年継続して受診していない人を対象に、継続した特定健康診査の重要性を説明して受診勧奨を行うことで、継続的な受診を促す。
特定保健指導実施率60%	平成27年度50.0%⇒平成29年度66.7%(暫定)	○	集団検診の結果を持参し、その場で保健指導の勧奨を行ったため。	今後も継続する。
② 虚血性心疾患、脳血管疾患、糖尿病性腎症それぞれの患者の割合を5%減少させる	虚血性心疾患:平成27年度18人(4.38%) ⇒平成29年度14人(3.66%) 脳血管疾患:平成27年度20人(4.87%) ⇒平成29年度20人(5.24%) 糖尿病性腎症:平成27年度1人(0.24%) ⇒平成29年度1人(0.26%)	×	人数だけでみれば減少もしくは現状維持である。しかし、国保の被保険者数が減少しているため、割合でみると増加してしまった。	保険者規模が小さいため、割合では変動があまりない。割合でなく、人数でみるようにする。
③ 早期の受診勧奨により重症化を予防し、入院件数の伸び率を国並みとする	入院の件数割合 村(平成28年度)3.2%に対して、国2.6%(県は3.1%)	×	入院のレセプト件数については、舟橋村では精神が最も多い傾向にある。それ以外では、糖尿病や高血圧、脂質異常症が多い。しかし、平成28年度は新生物の件数が例年に比べて多い。	精神や新生物については件数を減らすことが難しいので、予防が可能で、糖尿病や高血圧等の発症及び重症化予防を行い件数を減らすことで、入院件数の減少を図る。

第2期中長期目標(平成32、35年度)

① 高血圧の患者数を75人から増やさないにする(平成29年6月診察時点の人数)
糖尿病の患者数を43人から増やさないにする(平成29年6月診察時点の人数)
② 高血圧の医療費について、総医療費に占める割合を7.8%以下とする(平成28年度時点の割合)
糖尿病の医療費について、総医療費に占める割合を9.8%以下とする(平成28年度時点の割合)
③ 特定健康診査受診率60.4%(国目標60%)を目指す

第2期短期目標(単年度)

① 訪問等による適切な医療機関受診や生活習慣の見直しの必要性の助言の実施。対象者はレセプト等を基に村が作成した重症化予防対象者名簿の高血圧・糖尿病の治療者38人。訪問実施率100%を目指す。
② 過去に1度でも受診したことがある未受診者の訪問や、国保窓口での健診案内等の受診勧奨を実施。健診の受診者の増加を図る。

目標受診率達成のために必要な増加	平成30~31年度	平成31~32年度	平成32~33年度	平成33~34年度	平成34~35年度
74歳(国保喪失予定者)	3	3	4	4	5
合計	13	21	14	20	24

目標受診率達成のために必要な増加:
第3期特定健康診査・特定保健指導実施計画の対象者見込みより(受診者数)
74歳(国保喪失予定者):
国民健康保険被保険者年齢別集計表より(当該年度に75歳になる年齢層の人数)